

＜エコポリスセンター 地域エコロジー講座 詳細メニュー＞

No.	8	主な対象	乳幼児親子向け(児童館など) 小学2年生まで向け(あいキッズ、寺子屋など)
タイトル	そっとのぞいてみてみよう～はらっぱのかくれんぼ大会～(SOE)		
テーマ	身近な自然	形式	フィールドワーク
所要時間	1時間～1時間半	人数	30名～60名(要相談)
推奨 実施時期	通年(特に春から秋を推奨)		
講師・費用	NPO法人センスオブアース・市民による 自然共生パンゲア(無償)	講師派遣数	2～4名
ねらい・内容	<p>■ねらい 身近な自然の中にある生きものを見つけ、カードにシールを貼り、なぜそこにいるのかを考える。生きものが生きていける環境(食べもの・安全・雨風に当たらないところ・休めるところなど)を考え、共有する。これから、生きものが生き続けられる環境を守るにはどうするかを考える。</p> <p>■内容 ＜紙芝居＞ 「原っぱのかくれんぼ大会」の読み聞かせ。身近な「生きもの」に親近感を持ち、観察活動への意欲を高める。 ＜自然たんけん＞ ・身近な自然のなかにある生きものを見つける。なぜ、そこにいたか、理由を考える。 ＜共有＞ ・見つけた「生きもの」と、そこにいたわけを考えて、発表する(食べもの・安全・雨風に当たらないところ・休めるところ等)。 ＜行動目標＞生きものが生き続けられる環境を守るために、できることを考える。</p>	   	
依頼元にご用意いただく材料等	<p>①ブルーシートなど、人数に合わせて。 ②ホワイトボードとボード用ペン(あれば) ③段ボール紙(開いて裏あてして、およそ1メートル×1.5メートル程度の広さに簡単に1本の木と葉・地面に草を書いて持参。(クレパスかマジックなどで大雑把にかく) ④生きものの絵を切り取ったもの。参加者材料は打ち合わせで提供する。(トンボやバッタチョウなどの原画) ⑤のり 5～6人グループで1つ程度</p>	講師側準備物	<p>①生きもの発見カードとシール ②紙芝居「原っぱのかくれんぼ大会」 ③ふりかえりカード ④生きものの絵(SOE作の絵本からコピー)</p>
依頼元に必要な設備・機材		実施場所	公園・園庭・校庭など
依頼元必要スタッフ数	参加者5名～10名につき1名(要相談)		
打ち合わせ	【対応時間】9時～17時 ・電話かメールで連絡がとれるようにお願いいたします。NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲアのスタッフからご連絡差し上げます。場合によっては直接会場で下見・打ち合わせをさせていただきます。		
その他	講師謝礼につきましては、エコポリスセンターにて負担いたします。 ★確定した【参加人数・班人数】を開催10日前までにご連絡ください。		